

横浜市立港中学校 学校だより
令和8年度 第3号
令和8年6月30日発行

～自分を大切にし、人を大切にし、地球を大切にする～

しぜんきょうめい 自然共鳴

せいちょう じりつ しんらい きおく
～成長・自律・信頼・記憶～

ふくこうちょう こばやしともみち
副校長 小林朋道

5月25日（月）～27日（水）の2泊3日、本校2年生が山梨県道志村に自然教室へ行
ってまいりました。

自然教室の全体を通してのテーマは、「自分・人・地球を大切にする」という教育
目標のもと、体験を通じた深い学びを展開することができました。

しぜんきょうしつ1にちめ 自然教室1日目

どうしちゅうがっこう こうりゅう 道志中学校との交流

山梨県にある道志村に到着し、入村式を行った後、道志中学校の生徒と交流の時間を
もちました。道志中は全校生徒数が27名と、本校の1クラスよりも少ない人数ですが、
昭和22年4月創立で、本校と同年の学校でした。

その道志中の生徒とレクを行い、緊張も
ほぐれた中でグループに分かれ、交流の
時間を持ち、お互いの地域の特徴等を
発表し合いました。



水源とふれあう体験

クラス別男女別の各宿舎へ移動し着替えを行った
後、横浜市の水源の一つである道志川に入り、魚つかみ体験を実施しました。生徒たちは冷たい川の水に入り、魚を追いかけて、「水が透きとおっていて、とても綺麗」といった声が聞かれました。



夕食はバーベキュー

先程捕まえた魚は夕食で焼いて食べることで、生命と食の大切さを学びました。

バーベキューでは、お肉や野菜、焼きそば、スイカ等を美味しくいただきました。



自然教室 2日目

午前：林業体験

生徒たちは力を合わせて木を切り倒しました。
木を伐採する難しさや、森を育てるための作業の重要性を実感しました。

2グループに分かれて、交代で木のコースターづくりを行い、素敵なお土産を持ち帰ることができました。



午後：田植え体験

最初は泥を嫌がっていたり、田んぼの中を歩くのに苦労していた生徒たちも、協力して苗を植えました。「クラス全員で行っても大変なのに、普段は2人くらいでやっている農家の人たちは凄い」「秋の収穫祭が楽しみ」といった声が聞かれました。



よる こうりゅう じかん
夜：交流の時間

それぞれの民 宿の方や、クラスによっては都留文科大学の学生と「道志村の未来」について語り合う時間をもちました。

人口減少や高齢化が進む道志村の未来を考える問いを設定し、課題を考え、情報収集や分析を進め、まとめを発表しました。人を呼ぶ方法を発表し合い、観光と自然保護のバランスを考えながら現実問題に触れる探究的な学びの場になりました。

しぜんきょうしつみつ か め さいしゅうび 自然教室3日目（最終日）

各宿舎ごとに山梨の名物であるほうとうづくりを行いました。道志村での最後の食事を美味しくいただきました。

退村式を終え、「道の駅どうし」でお土産を購入し、いちろよこはま一路横浜へ。

渋滞も無かったので予定より30分以上早く中学校前に到着することができました。



せいと こえ 生徒の声

「道志村に住みたい」「横浜に帰りたくない」「自然を満喫した」「家族でまた来てみたい」など、道志村を気に入った声がたくさん聞かれました。

よこはま ちく」こうがいがくしゅう 『横浜、みなとみらい地区』校外学習

がくねんしゅにん おか しんたろう
1 学年主任 岡 信太郎

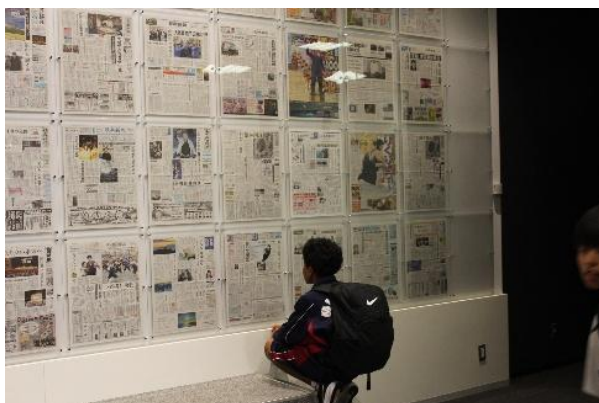
1 年生は5月27日（水）、「横浜校外学習」として関内・みなとみらい地区を散策しました。校外での初めての班活動となり、生徒たちは少し緊張しながらも意欲的に取り組んでいました。

午前中は班ごとにチェックポイントを巡りながら散策を行い、横浜の歴史や文化に触れることができました。仲間と協力しながら活動する姿が多く見られました。

午後は横浜情報文化センターで体験学習を行いました。「ニュースパーク」では新聞の仕組みや歴史について学び、「放送ライブラリー」では放送の仕組みやメディアの役割について、体験を通して理解を深めました。

今回の校外学習では、自分たちの住む地域について主体的に学ぶとともに、公共の場でのマナーや行動についても多くの気づきがあったようです。

この経験を、今後の学習や学校生活に生かしていけることを期待しています。



『笑団真め！』（えだまめ）

たいいくさいたんとう ぬまざわ し おり
体育祭担当 沼澤詩織

れい わ 令和8年6月4日（木）、だい かい たい いく さい かい さい 第79回体育祭を開催しました。

たいふう えい きょう ぜん じつ あめ ふ り つ づ け よっ か かい さい あや 台風の影 響により前日まで雨が降り続け、4日の開催が危ぶまれました。しかし、前日の
ご ご あめ あ どう じつ く も り ぞ ら さい ご あめ ふ る 午後から雨が上がり、当日は曇り空ではありましたが、最後まで雨が降ることなく、全て
のプログラムを終えることができました。

どう じつ あさ は や く かかり せい と せい び おん きょう よう ぐ じゅん び 当日は朝早くから係生徒がグラウンド整備をしたり音 響や用具の準備をしたりしてくれ
ました。自分たちから「次は何をすればいいですか？」と聞いたり、「次これ運ぶよ」「次
は～しよう」とお互いに声を掛け合ったりするなど、責任感が溢れる生徒の 姿 が 見 ら れ ま
した。

すい そう が く ぶ かい じょう ひび き わ た る せい と き も ち ひ き し 吹奏楽部によるファンファーレが会場に響き渡るとともに、生徒の気持ちが引き締まりま
す。3年生がトラックを行進する 姿 からは、港 中 の 伝 統 を 受 け 継 ぐ と す る 強 い 気 持 ち
が 感 じ ら れ ま し た 。 1 ・ 2 年 生 も 堂 々 と し た 姿 で 行 進 し 、 全 校 で 体 育 祭 の 素 晴 ら し い ス ター
ト を 飾 り ま し た 。

こん ね ん ど え だ ま え が お だ ん け つ ま じ め 今年度のスローガンは「笑団真め！」には、「笑顔」「団結」「真面目」「メリハリ」のこれ
らを大切にして最高の体育祭をつくりあげようという思いが込められていました。PMTで
の 長 縄 の 練 習 や 学 年 で の 学 年 種 目 の 練 習 な ど の 練 習 の 場 面 で は 、 う ま く い か な い こ と が
あ っ た と き は お 互 い に 励 ま し 合 っ た り 、 う ま く で き た と き に は お 互 い に 喜 び を 共 有 し 合 っ
た り す る 、 ま さ に 「 笑 団 真 め ！ 」 の 姿 が 見 ら れ ま し た 。

また、応援団の熱い応援にはたくさんの元気と勇気をもらいました。限られた時間の中で
れ ん し ゅ う か さ どう じ つ す ば え ん ぶ こう かん み 練習を重ね、当日に素晴らしい演舞やエール交換を見せてくれました。

きょう ぎ な か ま おう え ん ひ と り も て る ち から ぞん ぶ ん に は つ き 競技するときだけではなく、仲間を応援するときにも一人ひとりが持てる 力 を 存 分 に 発 揮
し、素晴らしい体育祭をつくりあげることが
できました。

この頑張りをこれからの学校生活にもつなげていきましょう。